

前線に伴う降雨及び融雪による防災情報(第1報)

前線に伴う降雨及び融雪の影響により、最上川ダム統合管理事務所所管の寒河江ダムの流入量が増加し、洪水量に達すると予想されることから、最上川ダム統合管理事務所では、災害対策支部運営要領(案)に基づき、令和2年4月18日21時00分に災害対策支部「注意体制」を設置しました。

1. 管内ダムの現在の状況

4月18日21時00分現在の寒河江ダムの状況は別紙のとおりです。

2. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内では、降雨により徐々に流入量が増加している状況です。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158
副所長 サイドウ 齋藤 カツヒロ 克浩 (内線204)
管理課長 カンリ 太田 オオタ 一道 カズミチ (内線331)
電話 0237-75-2311(代表)

令和2年4月18日 21時00分 現在 各ダムの状況

寒河江ダム

ダム貯水位： 標高 380.75m

ダム流入量： 約155 m^3/s ダム放流量： 約59 m^3/s (発電のための放流含む)

流域平均時間雨量： 1時間に 7.0mm (4月18日20時00分 ~ 4月18日21時00分)

流入平均累計雨量： 降り始めから 54.4mm (4月18日9時00分 ~ 4月18日21時00分)

